

表 主な人畜共通感染症

病名	病原体	感染宿主(病原巣)	人への感染源	伝播型	国内発生
狂犬病	ウイルス	犬、猫、家畜、野生肉食獣	左に同じ(咬傷)	接触型	-
Bウイルス病	ウイルス	猿	猿(咬傷)	接触型	+人の発生なし、猿に不顕性感染
猿痘	ウイルス	猿	猿	接触型	-
マールブルグ病	ウイルス	不明(猿)	不明(人、猿、環境)	接触型(?)	-
腎症候性出血熱	ウイルス	ラット、野生げっ歯類	左に同じ	接触型	+
リフトバレー熱	ウイルス	野生動物、家畜	蚊、吸血昆虫	接触型、媒介者型	-
ニューカッスル病	ウイルス	鳥類	鳥類	接触型、自然環境型	+人の発生不明
ラッサ熱	ウイルス	マストミス、野生げっ歯類	不明(人、環境)	接触型、自然環境型(?)	-
ダニ脳炎	ウイルス	牛、めん羊、山羊、鳥類、野生小哺乳類	マダニ	媒介者型	+
日本脳炎	ウイルス	豚、馬、牛、鳥類、野生鳥獣	蚊(コガタアカイエカ)	媒介者型	+
黄熱	ウイルス	人、猿	蚊	媒介者型	-
Q熱	リケッチア	野生小動物、牛、めん羊、山羊	家畜、乳、肉、汚染環境	接触型、自然環境型	-
発疹熱	リケッチア	げっ歯類、ノミ	ノミ	媒介者型	不明
ロッキー山紅斑熱	リケッチア	野生小動物、犬	マダニ	媒介者型	-
ツツガムシ病	リケッチア	野生小哺乳類、ツツガムシ	ツツガムシ	媒介者型	+
オウム病	クラミジア	オウム、インコ、ドバト、鳥類、牛、山羊、めん羊	左に同じ	接触型、自然環境型	+
パスツレラ症	細菌	犬、猫、家畜	左に同じ	接触型	+
鼻疽	細菌	馬属	左に同じ	接触型	-
鼠咬症	細菌	鼠	左に同じ(咬傷)	接触型	+
野兎病	細菌	野生げっ歯類、鳥類、犬	左に同じ、マダニ、アブ	接触型、媒介者型	+
仮性結核	細菌	豚、ペット、げっ歯類、鳥類	左に同じ、沼など(?)	接触型、自然環境型(?)	+
カンピロバクター症	細菌	牛、めん羊、豚、犬、鶏、海鳥	左に同じ、飲料水(?)	接触型、自然環境型(?)	+
結核	細菌	牛その他の家畜、人	左に同じ	接触型、自然環境型	+
ブルセラ病	細菌	牛、豚、めん羊、犬	左に同じ	接触型、自然環境型	+
サルモネラ症	細菌	家畜、家禽、ペット、野生動物	左に同じ	接触型、自然環境型	+
豚丹毒	細菌	豚、家禽、げっ歯類	左に同じ、汚染環境	接触型、自然環境型	+
リステリア症	細菌	めん羊、山羊、牛、鳥類	左に同じ、食品、汚染環境	接触型、自然環境型	+
炭疽	細菌	草食獣、豚、犬、猫	左に同じ	接触型、自然環境型	+
レプトスピラ病	細菌	げっ歯類、犬、豚	左に同じ、汚染環境	接触型、自然環境型	+
細菌性赤痢	細菌	人、飼育猿	左に同じ	接触型、自然環境型	+
エルシニア・エンテロコリチカ感染症	細菌	家畜、げっ歯類、猿	左に同じ(?)	接触型、自然環境型(?)	+
ライム・ボレリア症	細菌	野鼠など野生げっ歯類、犬、シカ、家畜	マダニ	媒介者型	+
ペスト	細菌	野生げっ歯類	鼠、ノミ、患者	媒介者型	-
皮膚真菌症	真菌	犬、猫、家畜	左に同じ	接触型	+
カンジダ症	真菌	鶏、哺乳動物	土壌	接触型	+
アスペルギルス症	真菌	鳥類、牛その他の哺乳動物	土壌	自然環境型	+
クリプトコッカス症	真菌	鳩、猫その他の哺乳動物	土壌	自然環境型	+
バランチジウム病	原虫	豚、人(?)	食品、手指	接触型	+
トキソプラズマ症	原虫	猫、豚、犬、めん羊、牛、鳥類、げっ歯類、人	左に同じ、土壌、食品	接触型、中間宿主型、自然環境型	+
アメーバ赤痢	原虫	猿、人	猿、人、汚染食品	接触型、自然環境型	+
ジアルジア病	原虫	猿、豚、人	食品	接触型、自然環境型	+
ニューモシスチス・カリ肺炎	原虫	犬、山羊、めん羊、げっ歯類、実験動物(?)	左に同じ(?)	接触型、自然環境型(?)	+
トリパノゾーマ病	原虫	反芻動物、豚、人	ツエツエバエ	媒介者型	-

病名	病原体	感染宿主(病原巣)	人への感染源	伝播型	国内発生
シャーガス病	原虫	犬、猫、アルマジロ、野生動物、家畜、人	サンガメ	媒介者型	-
リーシュマニア症	原虫	鼠、犬、猫、野生動物	サンショウバエ	媒介者型	-
皮膚型、皮膚粘膜型	原虫	犬、猫、狐、馬、めん羊、ジャッカルの、野生げっ歯類	サンショウバエ	媒介者型	-
内蔵型 (カラ・アザール)	原虫	多種類の猿	蚊	媒介者型	-
猿マラリア	原虫	多種類の猿	蚊	媒介者型	-
槍形吸虫症	吸虫	家畜、野生動物、犬、猫	牛、めん羊の肝臓、肉	接触型	+
肺吸虫症	吸虫	犬、猫、野生肉食獣、人	淡水産のカニ、猪の肉	媒介者型	+
住血吸虫症、セルカリア皮膚炎	吸虫	多種類の哺乳動物、鳥類、人	ミヤイリガイ	媒介者型	+
宮崎吸虫症	吸虫	猪、イタチ、テンなど	サワガニ	媒介者型	+
肝吸虫症	吸虫	犬、猫、豚、鼠、人	淡水魚(タナゴ、フナなど)	媒介者・中間宿主型	+
棘口吸虫症	吸虫	犬、猫、猿、豚、げっ歯類など(吸虫の種類により多少異なる)、人	タニン、サンショウウオ、ドジョウなど	媒介者・中間宿主型	+
異形吸虫症	吸虫	猫、犬、豚、狐、猿、魚食動物、鳥類	汽水魚(ボラ、ハゼなど)	媒介者・中間宿主型	+
横川吸虫症	吸虫	犬、猫、人、鳥類	アユ、コイ、フナ、シラウオなど	媒介者・中間宿主型	+
肝蛭症	吸虫	めん羊、山羊、牛、その他の草食獣	ヒメモノアラガイ、水辺の草、牛の肝臓	媒介者・自然環境型	+
肥大吸虫症	吸虫	豚、犬	水草(ヒシの実、ホテイ草など)	媒介者・自然環境型	+
包虫症(エキノコックス症)	条虫	犬、猫、狐など肉食獣	犬、狐などの糞で汚染した水、食品	接触型、自然環境型	+
小型条虫	条虫	鼠	鼠、人、ネズミノミ、ゴキブリ	接触型、媒介者型	+
犬条虫症(瓜実条虫症)	条虫	犬、猫、野生肉食獣	ノミ、シラミ	媒介者型	+
縮小条虫	条虫	鼠	蛾	媒介者型	+
広節裂頭条虫	条虫	犬、猫、熊、野生肉食獣、人	マス科の魚	媒介者・中間宿主型	+
マンソン孤虫症	条虫	犬、猫などの肉食獣	鶏肉、カエル、ヘビ、猪	媒介者・中間宿主型	+
有鉤条虫症	条虫	人	豚の肉、内臓	中間宿主型	+
無鉤条虫症	条虫	人	牛の肉、内臓	中間宿主型	+
トリヒナ症(旋毛虫症)	線虫	豚、犬、猫、狐、げっ歯類、野生動物	豚、猪、熊の肉	接触型	+
犬糸状虫症	線虫	犬、猫、狐	蚊	媒介者型	+
広東住血線虫症	線虫	鼠	ナメクジ、アフリカマイマイ、エビ、カニ	媒介者型	+
蛇状線虫症	線虫	犬、猫、牛、馬、野生動物、猿、人	ケンミジンコ(汚染水)	媒介者型	-
顎口虫症	線虫	犬、猫、虎、野生肉食獣	雷魚、ナマズ、カエル	媒介者・中間宿主型	+
アニサキス症	線虫	イルカなど海棲哺乳動物	タラ、マグロ、ヒラメなど海水魚、イカ	媒介者・中間宿主型	+
テラノバ症	線虫	アザランなど海棲哺乳動物	タラ、マス、カツオなど海水魚	中間宿主型	+
鉤虫症	線虫	犬、猫	土壌など	自然環境型	+
犬・猫回虫症 (トキソカラ症)	線虫	犬、猫、狼、狐	土壌など	自然環境型	+
糞線虫症	線虫	犬、猫、狐、人、猿	土壌など	自然環境型	+
毛様線虫症	線虫	反芻動物、豚	土壌など	自然環境型	+
肝毛頭虫症	線虫	鼠、人	土壌など	自然環境型	+
疥癬	節足動物	犬、猫など哺乳動物、鳥類	左に同じ	接触型	+
マダニ症	節足動物	犬	犬、床、地表	接触型、自然環境型	+
ダニ麻痺症	節足動物	哺乳動物、人	ダニ	自然環境型	-
ハエ幼虫症	節足動物	牛、めん羊、山羊、馬、犬、猫	自然環境	自然環境型	+

別添の「表 主な人畜共通感染症」について

(同表は、「愛玩動物飼養管理士教本 1 級」p.50 より引用)

表中の「伝播型」欄の型の説明は以下のとおり。

(厚生省HPに基づいて作成)

接触型
厚生省 HP における「直接伝播」に相当。咬傷や引っ掻き傷からの病原体の侵入が典型的。口の周りや傷口をなめられて感染する場合や、動物の咳やくしゃみを直接受けたりすることで感染する場合もある。
媒介者型
厚生省 HP における「間接伝播 ベクター媒介」に相当。ノミ、ダニ、カ、シラミなどが感染動物から人間へと吸血などによって病原体を伝播する。これらの外部寄生動物をベクターと呼ぶ。病原体はベクターによって機械的に運ばれる場合と、ベクター体内で成熟する場合がある。
中間宿主型
厚生省 HP における「間接伝播 動物性食品」に相当。家畜や魚介類が病原体を持っている場合、十分に加熱せずに食べたりすることで伝播することがある。
自然環境型
厚生省 HP における「間接伝播 環境媒介」に相当。病原体で汚染された水や土壌と接触したり飲んだりして感染する。また、感染動物から排泄された病原体が風で舞い上がり、その空気を吸うことで感染するものもある。環境が病原体で汚染されていることには通常は気がつかないという点が、この伝播型の特色である。

参考：＜伝播経路と動物由来感染症＞

伝播経路		具体例	動物由来感染症の例
直接伝播		咬傷 なめられる 引っ掻き傷 排泄物 咳・くしゃみ	狂犬病 パストツレラ症 ネコ引っ掻き病 トキソプラズマ症 結核
間接伝播	環境媒介	水系汚染 土壌汚染	クリプトスポリジウム症 炭疽
	ベクター	ダニ カ ノミ 巻き貝	回帰熱 日本脳炎、マラリア ペスト 日本吸血住虫
	動物性食品	肉 魚肉	有鉤条虫症、サルモネラ症 アニサキス症